

Ⅲ 調査票

東京都内NPO法人に関する基礎調査

2010年9月

<調査票へのご記入に当たってのお願い>

- 1 実施主体：社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター
- 2 本調査票をワードデータで希望される方は、以下のサイトに掲示しておりますので、ダウンロードしてからご活用ください。<http://www.tvac.or.jp/research> 調査票は郵送にてお願いいたします。
- 3 回答は、選択肢に○をつけるもの、数字等を記入するもの、自由に書いていただくものがあります。また、「その他」などの項目の後に（ ）があるものもあります。そのような選択肢を選ばれた場合は、（ ）内に具体的な内容をお書きください。
- 4 貴団体からご回答いただいたアンケート結果はコンピュータで統計処理しますので、個々の団体の事項が公表されることはありません。また、貴団体からの個々の回答について、東京都に報告することはありません。
- 5 この調査票は10月5日（火）までに、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください。
- 6 調査について何かご質問等ございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

<返信先・お問い合わせ先>

東京ボランティア・市民活動センター調査担当（池田）
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F
Tel：03-3235-1171 Fax：03-3235-0050 E-mail：a-ikedata@tvac.or.jp

I 貴法人のことについてうかがいます。

問1 貴法人の概要についてお尋ねします。

フリガナ 団体名	トケ化エイカツド ヱカクシ 特定非営利活動法人		
英文表記 (ある場合のみ)		略称・愛称 (ある場合のみ)	
所在地	〒 東京都		
連絡先	電話番号	()	FAX ()
	E-mail		
	ホームページ URL		
フリガナ 代表者名			
記入者氏名 (※)		役職名 (※)	
団体設立時期 (西暦)	年	法人設立時期 (西暦)	年
法人格の認証	1 東京都 2 内閣府 ※いずれかに○		

(※) 可能であればご記入ください。

問2 貴法人を設立された主な目的は何ですか。次のうちから最も当てはまるもの1つを選んで番号に○をつけて下さい。

- 1 すでに存在していた社会活動をさらに発展させるために設立した
- 2 社会的ニーズがある活動であったので、そのニーズに対応するために設立した
- 3 活動の内容に社会的意義を見出し、社会に貢献するために設立した
- 4 海外に同様の活動をしている団体があり、それを日本でも普及させるために設立した
- 5 企業や民間団体がその活動を社会に啓発するために設立した
- 6 自治体やその外郭団体が政策の理解や推進を図るために設立した
- 7 構成員の自己形成・生涯学習の過程を発展させるために設立した
- 8 法律（特定非営利活動促進法）ができたので設立した
- 9 その他（具体的に _____)

問3 貴法人の主な活動分野は次のうちのどれにあてはまりますか。当てはまるものをすべてを選んで番号に○をつけて下さい。そして○をつけたものの中から最も力を入れている分野を1つを選んで○をつけてください。

	当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている分野【1つだけ】		当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている分野【1つだけ】
1	保健・医療		12	平和・紛争解決	
2	社会福祉		13	国際協力・交流	
3	教育・生涯学習		14	情報・技術	
4	地域・まちづくり		15	男女共同参画	
5	文化・芸術		16	子どもの健全育成	
6	体育・スポーツ		17	雇用・労働	
7	環境・自然・リサイクル		18	宗教・精神世界	
8	消費生活		19	観光・レジャー	
9	災害救援・防災		20	市民活動団体支援	
10	安全・防犯		21	その他（※）	
11	人権擁護				

（※）「その他」を選択した場合は具体的に内容をご記入ください。

問4 貴法人の活動の主たる活動形態は次のうちのどれにあてはまりますか。当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけて下さい。そして○をつけたもののうちから最も力を入れている活動形態を1つだけ選んで○をつけて下さい。

	当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている分野【1つだけ】		当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている分野【1つだけ】
1 対人サービス(介護、保育、相談、交流を含む)			8 出版、広報、報道		
2 対物サービス(環境整備、動植物の保全を含む)			9 資金や物資の援助・提供		
3 講習・研修の開催、学習機会の提供			10 人材・講師の派遣・紹介		
4 物品の生産、製造、製作およびその販売			11 権利擁護、アドボカシー		
5 物品の輸入、あっせん、販売			12 調査、研究、コンサルティング		
6 場・スペースの提供			13 政策提言、ロビーイング		
7 情報提供・ネットワーキング・連絡調整			14 その他(※)		
(※)「その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。					

上記設問4で「1(対人サービス)」を選択された団体は、問5にお答えください。

問5 貴法人の活動の主たる支援対象は次のうちのどれにあてはまりますか。(1)～(3)ごとに当てはまるものをすべて選んで番号に○をつけて下さい。そして○をつけたもののうちから最も力を入れている支援対象を(1)～(3)ごとに1つだけ選んで○をつけて下さい。

(1) 年齢層	当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている対象【1つまで】	(2) 性別	当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている対象【1つまで】
1 乳幼児～小学生			1 性別不問		
2 青少年(中学～大学生)			2 男性		
3 勤労者・成年(高齢者除く)			3 女性		
4 高齢者・シニア			4 セクシャルマイノリティ		

※以下(3)は対象者の家族も含むものとしてご回答ください。

(3) 対象	当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている対象【1つまで】	(3) 対象	当てはまるもの【すべて】	最も力を入れている対象【1つまで】
1 一般市民・地域住民			9 失業者・低所得者		
2 心身障害児者			10 ニート・引きこもり・不登校		
3 介護者			11 戦争被害者		
4 育児者			12 犯罪被害者		
5 虐待・DV被害者			13 受刑者・出所者		
6 患者、嗜癖・依存症者			14 在日外国人・在留外国人		
7 公害被害者			15 海外の人々・難民		
8 路上生活者			16 その他(※)		
(※)「その他」を選択された場合は、具体的にご記入ください。					

Ⅱ 組織体制についてうかがいます。

※問6～14については、「国内事務所」についてご回答ください。

問6 会員制度はありますか。当てはまるもの1つに○をつけ、数字を記入してください。

1 ある

・正会員数 個人_____名 団体_____名 (概数可) 会費年額 個人_____円 団体_____円
・賛助会員数 個人_____名 団体_____名 (概数可) 会費年額 個人_____円 団体_____円

2 ない

※月単位の会費の場合は年額換算

問7 役員の構成はどうなっていますか。当てはまるものに○をつけ、数字を記入してください。

1 代表者 (□有償 □無償)

2 理事 _____名 (内、有給_____名 無給_____名)

問8 通常の理事会はどの程度の頻度で開催していますか。最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1 開催していない 2 月1回程度 3 2ヶ月に1回程度 4 3～4ヶ月に1回程度

5 半年に1回程度 6 年1回程度 7 その他 (具体的に_____)

問9 事務局スタッフの人数は何人ですか。当てはまるもの○をつけ、数字を記入してください。

1 常勤職員 _____名 (内、有給_____名 無給_____名)

2 非常勤職員 _____名 (内、有給_____名 無給_____名)

※常勤職員とは概ね週30時間以上の職員とし、非常勤職員は常勤職員以外のアルバイトも含む

※無給職員とは、事務局のボランティアスタッフを指す

問10 貴団体の事務局には日常の経理について決まった担当者(常勤・非常勤、有給、無給を問いません)はいますか。最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1 経理専門の担当者がいる

2 他の仕事も兼務する経理担当者がいる

3 特に決まった人はおらず、できる人がその都度担当している

4 外部の人・団体に依頼している

5 その他 (_____)

問11 常勤職員(一人当たり)の給与・報酬は年収でどの程度ですか(貴法人単体での支出に限ります)。

平均的な給与・報酬を記入して下さい。最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1 100万円未満 2 100～300万円未満 3 300～500万円未満

4 500～700万円未満 5 700～1000万円未満 6 1000万円以上

問12 常勤職員に以下の労働保険・社会保険を適用していますか。当てはまるものにそれぞれ○をつけてください

①労災保険 (1 いる 2 いない 3 わからない)

②雇用保険 (1 いる 2 いない 3 わからない)

③健康保険 (1 いる 2 いない 3 わからない)

④厚生年金保険 (1 いる 2 いない 3 わからない)

問13 常勤職員に定期健康診断を実施していますか。当てはまるものにすべて○をつけてください。

1 実施している 2 実施していない 3 法人としては実施していないが経費の一部を負担するなどの方法で受診を勧奨している 4 わからない

問14 事務所の開設場所は以下のうち、どれにあてはまりますか。最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1 自法人所有の建物 2 自法人が賃貸契約を結んでいる建物 3 代表者の自宅

4 理事または会員の自宅 5 代表者または理事、会員の職場 6 法人関連企業の建物

7 行政・公共施設 8 その他 (具体的に_____)

Ⅲ 団体の資金・財務についてうかがいます。

問 15 (1)貴法人の主たる収入源は何ですか。いくつでも○をつけてください。(2)そのうち全体の中で最も大きな比率を占める費目に1つに◎をつけてください。

- 1 会費 2 寄付 3 事業収益 4 行政等からの補助金・委託金
5 民間助成（含む社協、共同募金） 6 融資
7 その他（具体的に _____)

問 16 最も近い決算終了年度において借金残高はありましたか。当てはまるもの1つに○をつけ、数字を記入してください。

- 1 ある → (金額 約 _____ 0,000円)
2 ない

問 17 年間収支規模はどれくらいですか。最も近い決算終了年度における総収入・総支出の額を記入してください。(※複数の会計がある場合には合算し、千円以下は切り捨ててください)

年度収入（支出）総額	0,000円
------------	--------

問 18 最も近い決算終了年度の「管理費」に対する「事業費」の比率（パーセント）を記入して下さい。

年度の管理費÷事業費	%（小数点以下切捨て）
------------	-------------

問 19 最も近い決算終了年度の「人件費総額」を記入して下さい(※管理費の中の人件費のみを千円以下は切り捨てて記入してください)。

年度の人件費総額	0,000円
----------	--------

問 20 貴法人の主たる資産はどの形態ですか。当てはまるものにすべて○をつけてください。

- 1 土地・建物 2 物品 3 有価証券 4 定期預金 5 現金（普通預金を含む）
6 その他（具体的に _____)

問 21 貴法人の監査体制はどの方式をとっていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 内部監査のみ 2 外部監査のみ 3 内部監査と外部監査の双方 4 わからない

Ⅳ 貴法人の活動内容についてうかがいます。

問 22 貴法人が実施している主な事業名称等と内容を次の欄に記入して下さい。法人の特徴を示す代表的な活動に限って結構です。

NO	事業の名称	事業の概要（簡単で結構です）	他団体との協働
	<記入例> 有償家事援助サービス	<記入例> 介護保険対象外の地域内の高齢者へ、調理、掃除、洗濯等の援助を行う。	<記入例> 対象地域外の要望にはその地域の団体を紹介
1			
2			

3			
---	--	--	--

問 23 貴法人が実際に活動されている主な地域（エリア）は次のどれですか。 最も当てはまるもの 1
を選んで○をつけてください。

- 1 ひとつの区市町村域内（都内） 2 複数の区市町村（都内） 3 東京都内
4 複数の道府県 5 国内全域 6 国内と海外 7 海外（ ）

VII 活動の課題や今後の方向性についてうかがいます。

問 24 活動の活性化に向けた課題についてうかがいます。現在の活動について、解決すべき課題があると思いますか。次の各項目について それぞれ当てはまるものに○をつけてください。

1) スタッフメンバーについて

- 1 特に問題はない
- 2 解決すべき課題がある（以下のうちあてはまるもの すべてに○をつけてください）
 - 1 スタッフが不足している
 - 2 スタッフがすぐ辞めてしまう
 - 3 スタッフのオーバーワーク（過度の労働）
 - 4 スタッフのバーンアウト（燃え尽き）やメンタルヘルス（心の健康）
 - 5 スタッフの世代交代が進まない
 - 6 スタッフの専門性が低い
 - 7 労務管理や会計に精通している専門スタッフがいない
 - 8 スタッフのスキルアップの機会が少ない
 - 9 スタッフの活動意欲が低下している
 - 10 スタッフ同士の人間関係がよくない
 - 11 スタッフ同士の情報の共有ができない
 - 12 その他

具体的に・・・

2) 活動の支援や事業を担うボランティアについて

- 1 ボランティアは必要としてない
- 2 特に問題はない
- 3 解決すべき課題がある（以下のうちあてはまるもの すべてに○をつけてください）
 - 1 ボランティアが集まらない
 - 2 ボランティアがすぐ辞めてしまう
 - 3 ボランティアのオーバーワーク（過度の労働）
 - 4 ボランティアのバーンアウト（燃え尽き）やメンタルヘルス（心の健康）
 - 5 ボランティアの世代交代が進まない
 - 6 ボランティアの専門性が低い
 - 7 ボランティアのスキルアップの機会が少ない
 - 8 ボランティアの意欲が低下している
 - 9 ボランティア同士の人間関係がよくない
 - 10 ボランティア同士の情報の共有ができない
 - 11 その他

具体的に・・・

3) 資金について

- 1 特に問題はない
- 2 解決すべき課題がある（以下のうちあてはまるものすべてに○をつけてください）
 - 1 会費が集まらない
 - 2 寄付が集まらない
 - 3 事業による収益が充分あがらない
 - 4 行政からの補助金・委託金を獲得しにくい
 - 5 民間助成金が獲得しにくい
 - 6 補助金等が交付されるまでの「つなぎ資金」が不足することがある
 - 7 全体の収支が経常的に赤字である
 - 8 「その他の事業」（収益）会計が経常的に赤字である
 - 9 理事や運営スタッフの持ち出しが多い
 - 10 固定費（事務所経費や人件費等）の比率が大きく、事業経費が圧迫されている
 - 11 人件費を充分に捻出できない
 - 12 その他

具体的に・・・

4) 理念や組織運営について

- 1 特に問題はない
- 2 解決すべき課題がある（以下のうちあてはまるものすべてに○をつけてください）
 - 1 社会環境の変化により団体の理念・目標の見直しが求められている
 - 2 団体の維持や事業運営に忙しく、理念の追求が思うようにいかない
 - 3 役員・スタッフ・ボランティア間で理念・目標が共有されていない
 - 4 総会や理事会が形骸化している
 - 5 日常の事務や会計処理が滞りがちである
 - 6 行政等に報告する事業報告・決算書等の作成に労力がかかる
 - 7 事業の計画・実施・評価のPDCAサイクルが充分行えていない
 - 8 新規の会員が集まらない
 - 9 会員の継続率が低い
 - 10 事務所や活動スペースが確保できない、または不十分である
 - 11 期間が限定された指定管理者制度により、事業の継続性が担保できない
 - 12 情報公開、説明責任（アカウンタビリティ）が充分でない
 - 13 個人情報の管理が充分できていない
 - 14 リスク管理・クレーム対応が充分できていない
 - 15 その他

具体的に・・・

5) 活動について

- 1 特に問題はない
- 2 解決すべき課題がある（以下のうちあてはまるものすべてに○をつけてください）
 - 1 活動を行う場が安定的に確保できない
 - 2 参加者が集まらない
 - 3 活動がマンネリ化している
 - 4 行政からの事業委託の比率が高く、自由な活動が展開できない
 - 5 期待される事業の成果があがらない
 - 6 効果的な広報・PR方法がわからない（できない）
 - 7 他団体との活動の差別化ができない
 - 8 他団体と連携ができない

9 その他

問 25 法人種別の変更を考えたことはありますか（一般社団法人、社会福祉法人などへ）。当てはまるもの1つを選んで○をつけてください。

- 1 検討している。 2 検討したことがある 3 検討したことはない

問 26 「認定NPO法人」制度を知っていますか。当てはまるもの1つを選んで○をつけてください。

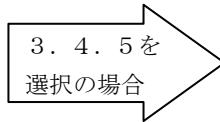
- 1 知っている 2 聞いたことはあるがよく知らない 3 知らない

問 27 「認定NPO法人」の申請を希望されていますか？当てはまるもの1つを選んで○をつけてください。

- 1 希望し準備している（申請中含む） 2 希望しているが準備していない 3 希望しない

問 28 今後の活動はどのような見通しをもっていますか。当てはまるもの1つを選んで○をつけてください。

- 1 活動をより発展させていきたい
2 現在の活動を維持したい
3 活動を縮小したい
4 活動を停止したい
5 ボランティア団体（任意団体）へ転換したい



理由は・・・

問 29 貴団体の社会的役割についてどのようにお考えですか。A と B のうち、あなたの意見に最も近いものを1つを選んで○をつけてください。

- A 現在、行政が担っている仕事の一部を、NPO・市民活動団体が担っていく

B NPO・市民活動団体は、行政ができないことに積極的に取り組む

1. どちらかと言えばAに賛成である
2. どちらかと言えばBに賛成である
3. どちらとも言えない

問 30 東京ボランティア・市民活動センター（別添パンフレット参照）への要望や期待等がございましたら、具体的にご記入ください。今後の参考とさせていただきます。（自由回答）

具体的に・・・

お忙しいところご協力いただきありがとうございますございました。同封の返信用封筒に入れ、ご返信ください。

2010年度 東京都内NPO法人基礎調査 報告書

- ◆発行日 2011（平成23）年3月
- ◆発行 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F
Tel : 03-3235-1171 <http://www.tvac.or.jp/>
- ◆データ処理 有限会社 桜プランニング
- ◆印刷 株式会社ワーナー
- ◆部数 300冊

本調査報告書は東京都共同募金会の配分金により作成いたしました。
